



大井町立相和小学校

学校通信

発行日
令和2年7月15日

発行者
中山 喜幸

そうわ通信 7月号

かわらない相和小学校の風景 ～下学年を見守る高学年の姿～

学校再開一ヶ月半

雨の朝の風景

うとうしい梅雨空が続きますが、7月に入ってようやく40分授業から45分授業へとかわり、特別日課ではあるけれど、6校時まで授業を行うようになりました。少しずつ通常にもどりつつあります。

そんな中、雨の中を子どもたちはいつもどおり登校してきました。マスクをつけ、傘をさし、列をつくって校門に入ります。中には、傘を持つ手に「健康チェックカード」も握っている子どももいます。傘の水をきり、すぼめまとめて、それからカードをランドセルから取り出して提出する。低学年の子どもにとっては時間がかかることと思います。ですから、昇降口での健康チェックは、少し混み合うだろうなと思って見ていましたが、心配していたほどではありませんでした。



子どもたちの様子を見ていると、背負ったままでランドセルを開き中から「健康チェックカード」をとりだしてあげている子どもがいます。また、高学年の動きをみると、登校班の列で先頭を歩いてきた班長は、昇降口の前で、後ろにさがり低学年が先に昇降口に入れるようにしています。そして、高学年たちは、昇降口からちょっと離れたところで待っています。この日は、雨が降っていたので、傘をさしながら、気長に待っています。「はやくして!」とせかす声などありません。イライラを我慢する表情も態度もありません。じっと低学年の様子を見つめ、傘をさして静かに待っています。その姿には、「優しさ」とともに、高学年としての「大きさ」を感じました。

かつて、バス通学の子どもが多かったころは、子どもたちを乗せたバスがバス停に到着すると、まず初めに、6年生が一人降りてきます。そして、それから小さい学年の子どもたちが順々に降りてきます。あとから降りる高学年もけしてせかしたりしません。高学年は最後に降りてきます。低学年の忘れ物に気づく高学年もいました。そして、運転手さんに「ありがとうございました」と言って降車し、列の後ろに並んでいました。

同じような風景だなと思いました。相和小の風景は、変わらないと思います。

《教職員が総動員で給食の配膳》

毎朝の健康チェック、こまめな手洗い、マスク着用、密を避けた学習と、様々な感染症対策を行っています。そうした中、もっとも警戒しないといけないのが「給食」です。席は同じ方向を向けて、食事中はこれまでのように会話をしながらというわけにはいきません。

配膳は、教職員等が行います。2人ずつ担当しますが、4校時の授業が終わる前から、配膳台の準備をしています。普段職員室にいる職員、総動員で準備をしています。



《広い体育館で音楽の授業》

音楽の授業も要注意です。歌唱やリコーダーなど、飛沫に注意しなければいけません。少人数とはいえ音楽室でこうした授業を行うのは心配なので、思いっきり間隔をあけ、通気をよくして、体育館で音楽の授業をしています。3年生は、はじめてのリコーダーの学習をしました。



〈令和2年度 相和小学校児童会テーマ〉 みんなでつくるう 新たな歴史のページ 笑顔で協力 相和っ子

第1回児童代表委員会【7月7日（火）】

第1回児童代表委員会で、今年度の児童会テーマが提案されました。新型コロナウイルス感染症対策により“3密”を避ける対応により、これまでのような行事・活動を行うことが難しくなっていました。

このテーマを設定した理由として、「これまでできていたことが、できなくなってしまったので、相和っ子みんなで（創意工夫して）新しい歴史のページをつくっていきたいと思いました。そのために、みんなで協力していきたいと思います。」と代表者から説明がありました。「歴史のページ」・・・これは、相和小学校校歌に出てくることばです。

♪♪ ああ 歴史のページをひらく 強い友達 相和 相和小学校 ♪♪

私は、この説明を聞いて、「今年度は、例年通りの行事・活動ができなくて、申し訳ない」と思っていた気持ちが吹っ飛んでしまいました。子どもたちは、どのような中でも、前向きに生きようとしています。相和っ子みんなで協力して、新しいページをつくらうとしています。相和っ子の強さを感じました。



「みんなといっぱい遊べてよかったです。」（1年生の感想）

相和っ子とふれあう会【6年生運営】

例年ですと、4月中旬に1年生をむかえる会を行い、その年度の相和っ子活動がスタートします。しかし、今年度は臨時休校でその時期を逃してしまいました。また、“3密”を避けるため、体育館に全校児童が集まる集会活動は、今のところしないようにしています。そのような状況で6年生が考えたのが、「相和っ子とふれあう会」です。

感染症対策による「新しい生活様式」の中でも、異学年集団の出会いの場と交流の場をつくり、共に楽しみたいと、6年生のリーダーシップのもと、6月22日（月）、24日（水）、26日（金）の昼休み（12:40～13:05）に行いました。人と距離をとっての自己紹介や遊びの説明など意思疎通を図るにはちょっと難しい状況ではありましたが、6年生は苦勞しながらも協力して楽しい会となりました。

最後の3日目に、1年生が全校の前でこの会の感想を発表しました。「みんなと いっぱい あそべて よかったです」この感想を聞いた誰もが笑顔になりました。特に、6年生は充実した表情をしていました。



〈第1回避難訓練（地震）〉

落ちてこない 倒れてこない 移動してこないところに 素早く避難

7月10日（金）に地震発生時の避難訓練を行いました。訓練は、緊急地震速報を知らせるチャイムから始まりました。1年生は、初めての訓練でしたが、このチャイムを聞くと表情を一転させ、素早く机の下に避難しました。突然知らされる緊急時に対して、「心のチャンネル」を瞬時に切り替え行動できたことに感心しました。また、今回は教職員による検索の訓練も行いました。子どもたちは、大きな声で呼びながら探し回る先生方を外からではありますが真剣に見ていました。

